

市民のひろば

市民の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。



鹿屋に暮らし1年半。親族も知人も誰一人いない中ではじめ

は不安でしたが、ものすごく暮らしやすい地域で何より空が広く、自然が近く、けれども買い物や公園、公共施設が近く、すばらしい街です。広報かのやは、私の情報源。毎号楽しみです。(S・Hさん・40歳・女性)

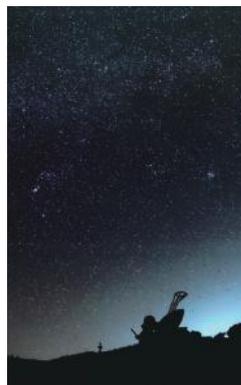
S・Hさんだからこそ、気付かれなかった鹿屋の魅力、とてもうれしいです。以前、鹿屋市は、雑誌の移住特集で、「豊かな食材を育む自然環境を有し、市街地には商業施設・病院・教育機関などが充実。ほどよい地方都市」ということで三ツ星を獲得したこともありま。

長く住んでいるとなかなか考えることのない「まちの魅力」。もう一度初心に戻り、鹿屋の人とまちが持つ魅力を皆さんに伝えていこうと思います。

ところで、S・Hさんは、過去7回、「日本一星空がきれいに見える」と

ろ」に選ばれた場所が市内にあることをご存知でしょうか。

宇宙船のような形をした輝北天球館(天文台)が目印の輝北うわば公園では、空気の澄んだ冬の星空を楽しむことができますよ。



先日、孫3人とリナ情報プラザ

のプラネタリウム「ドラえもん宇宙ふしぎ大探検」を見て、その後、きもつき川水辺館で楽しく過ごしました。孫たちとても喜び、私も童心に戻りとてもステキな1日でした。これからもどんどん利用したいと思います。(ヤンばあばさん・60歳・女性)

リナシティかのやをご利用いただきありがとうございます。

お孫さん3人に囲まれて、にぎやかな休日をご過ごされたヤンばあばさんの姿が目につかびます。

リナシティかのや周辺のイベントとして、大隅の豊かな「食」や「暮らし」を発信する「食と暮らしのマルクト@おおすみ」が月1回、城山公園で定期的に開催されています。

今回は、「贈る」をテーマに平成31年1月27日(日)の10時から16時まで開催されます。多くの出店がありますので、お孫さんと一緒にお出かけされてはいかがでしょうか。

鹿屋市に来て4年目、大隅半島の自然のすばらしさを日々実感しています。

先月は、公民館講座で、みそ作りに挑戦させていただきました。指導の先生や他の参加者も優しくおいしいみそができました。ぜひ、多くの方々に体験してほしいです。(M・Nさん・61歳・女性)

このたびはみそ作りを体験いただき、ありがとうございます。

なかなか自分でみそを作る機会がない中、麴の香りや温もりなどを感ぜながら、手間ひまかけて作ったみその味は格別だと思えます。

市では、市農業研修センターや各地域の食品加工施設で、手作り食品加工講座を開催しています。講座内容等については、「鹿屋農研・勤労者交流センターブログ(<https://ameblo.jp/kanoya-noken/>)」で随時紹介していますので、ぜひご参加ください。



▲鹿屋農研・勤労者交流センターブログ



毎月、広報かのやが発行されるのを楽しみにしています。

特に好きなコーナーは「温故写新」です。昔の写真を懐かしく思いながら見ていて、孫とも今の写真・昔の写真の変化や下にある文章を参考に、私も思い出しながら伝えることができています。これからもこのコーナーを楽しみにしています。(T・Kさん・73歳・女性)

かのやの「今」と「昔」を写真で比べる「温故写新」のコーナーがお孫さんとのコミュニケーションのきっかけになり、とてもうれしいです。

市の歴代の広報担当が広報誌用に撮影を続けてきた、鹿屋の昭和時代の写真を掲載し、モノクロの写真を通して当時の街並みや生活を伝える「マチロク」いつもの街の貴重な記録も、市ホームページ(http://www.e-kanoya.net/htmlbox/bunkai/bunkazai_03.html)で公開していますので、こちらもご覧ください。



パンジー・ヴィオラ

1月のばら園では、全国各地の育種家がこだわり育てたパンジー・ヴィオラなどを展示。4月にかけて春の花が集まる「フラワーマーチ」の始まりです!